

ふれまち神出通信

神出ふれあいのまちづくり協議会

委員長 前淵芳信

皆さん今年は年初より世界的に流行した新型コロナウイルスの感染で始まり、わが国でも新型コロナウイルス拡大防止のため緊急事態宣言が発令され、日常生活等の外出自粛で不自由な生活を余儀なくされました。

5月25日緊急事態宣言は全面解除されましたが、今後第2波が懸念されますので引き続き3蜜、飛沫等に十分注意して新しい生活様式とともに感染予防に努めてください。

あらためまして令和2年度も神出ふれあいのまちづくり協議会の委員長を務めさせていただきます。平素はふれまち活動にご理解をいただきました、何かとご尽力ご協力をいただいておりますことを書面にてお礼申し上げます。

令和2年度ふれまちの役員は昨年と同メンバーですが、今回スポーツ推進委員と体育委員長が委員に新たに加えることを書面表決ではあります。総会にて承認されました。

- ・委員長 前淵芳信
 - ・副委員長 溝端和泉 穴田泰久 山崎勝己
 - ・正井 樹 西馬昌典
 - ・田中福美
 - ・会計 西馬義和
 - ・広報部長 西馬義和
- 以上宜しくお願ひします。

この度、新型コロナウイルス感染拡大防止策として地域福祉センターが一定期間閉館となり皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。6月19日から条件付きにて使用可能となっておりますので以下の点をお守りいただき、利用者全員が安全・安心に地域福祉センターを利用していただけよう願ひいたします。

- ①体温測定
 - ②マスクの着用 (熱中症に注意)
 - ③手指の消毒 (玄関に消毒液設置)
 - ④入館票の提出
 - ⑤3蜜を避ける (座席は1く2メートルあけてください)
 - ⑥換気の励行 (30分で換気)
 - ⑦大声での会話は控えて下さい
 - ⑧歌唱、運動の際には特に飛沫に注意
 - ⑨会議室の消毒・清掃
 - ⑩共用スリッパは使用できません (各自持参してください)
- 使用条件は順次緩和されるとは思いますが、詳細についてはセンター事務局にお問い合わせください。
- お知らせですがこの度30年間長きにわたり活動されてきた双嶺会と、創立以来10数年の神出友愛グループが活動に幕を閉じました。誠に残念ではありますが、会員の皆さん長い間ご苦労さんでした。
- 追伸 この原稿を書いている、今日は7月3日(金曜日)です。

ふれまち神出通信発行団体
 神出ふれあいのまちづくり協議会
 西区神出町田井三四一
 地域福祉センター
 発行責任者 前淵芳信
 編集者 西馬義和

目次項

| | |
|------------|---|
| ふれまち・かたこ会 | 1 |
| 消防団・民生児童委員 | 2 |
| 小学校・小学校PTA | 3 |
| 中学校 | 3 |
| 中学校PTA | 4 |
| 児童館・連絡所 | 4 |

神出かたこ会連絡協議会 山崎 勝己

神出町の皆様方におかれましては、昨年末に発生した新型コロナウイルスの影響で不自由な生活が強いられていますがお変わりございませんか？
平素は神出かたこ会の活動にご支援、ご協力を頂き感謝いたしております。
それでは、これまでの神出かたこ会の活動状況を報告いたします。
市老連、区老連におきましては、新型コロナウイルスの影響で6月末までのすべての行事が中止になりました。
神出かたこ会におきましては、雌岡山かたこ園の開園はなんとか出来ました。その後の行事がすべて中止になりました。その中でも特に、町民の皆様方や子供達が楽しみにしていた、神出町の演芸大会や夏まつりが中止になり大変残念です。
神出かたこ会としての行事ですが、神出町公園のグラウンド以外の清掃につきましては予定通り行っております。
これからの行事予定ですが、7月中旬予定の神出地域福祉センターの樹木剪定と、神出かたこ会のグラウンドゴルフ大会は予定通りおこないます。
その後の行事については新型コロナウイルスの状況を見て判断したいと思っております。
それでは皆様方におかれましては、くれ

ぐれもお体に充分注意してお過ごし下さい。
 尚、7月16日(木)に、神出町グランドゴルフ大会が行われ、優勝は中崎さち子さん。準優勝は西馬敏男さん、三位は前田春海さんが表彰されました。



令和2年神出支団の取組みについて

西消防団神出支団副支団長
 松村 正己

いつもお世話になり、ありがとうございます。今年になって新型コロナ感染が広まり、防災福祉コミュニティ、4月の神出支団ポンプ操法競技会も中止になりました。また、支団の主な行事も延期・中止になりました。新型コロナ感染が広がる中で4ヶ月間“3密”にならないように災害時に備えて器具点検、サイレントテストなど活動しています。6月中旬から梅雨に入り今他府県で豪雨による川の氾濫・土砂災害など大きな被害が出ています。

消防団員は防災指令が発令されると支団本部・各班詰所を開設し、地域を巡回パトロールします。被害状況を確認し、西消防署に報告します。

溝のあふれや、屋敷に水が入ってきそうな時は地域団員に報告してください。連絡所に土のうを準備しています。

これから梅雨の豪雨、夏の台風、暴風の季節と続きます。神出地区に災害がないよう願っていますが、緊急事態の時は身の安全を確保してください。

火災は今年に入って、建物火災3件、その他火災4件発生しています。(6月14日現在)

建物火災のうち2件は全焼し一人が亡くなりました。火災原因は焼却火の不始末です。西管内でも火の不始末による火災が目立っており、十分に注意してください

今後の活動は
 12月に器具点検、
 年末特別警戒巡回パトロール

(12月26日、31日)です。

皆様の生命・財産を守り、安心・安全のためご支援ご協力をよろしくお願ひします。

連絡所横土のう置き場



民生児童委員協議会(民児協)

の最近の状況

民生児童委員協議会 会長 正井 樹

日頃からの民生関係活動へのご協力・ご支援ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひします。

新型コロナウイルス感染症対策のため各種行事が中止されている中やとと民児協の行事が6月17日に再開しました。子乳幼児対象の子育てひろば「かんでつ子」です。七夕祭・七夕工作」でした。もちろん、大人はマスク着用で、全員手洗い消毒後熱を測り実施しました。

短冊に願ひごとや自分の名前や絵を書き枝結びました。はさみ・のりで七夕飾りも作り枝に結びました。久しぶりの行事で子どもたちは喜んで走り回っていました。

一人暮らし高齢者向けの「ふれあい会食」、どなたでも参加できる「ふれあい喫茶」はコロナ対策のため3月以降中止となっており、参加者には寂しい思いをさせておりますが、再開の目途はまだ立っておりません、もうしばらくお待ち下さいますようよろしくお願い致します。

「七夕祭・七夕工作」

「七夕祭・七夕工作」



「七夕祭・七夕工作」



臨時休校から学校再開へ
神出小学校 校長 中山 雅仁

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により普段通りの学校スタートができませんでした。子供たちは新しい教科書を担任から受け取り、短い面談のみで新学期が始まりました。その後は、学校は臨時休校となり子供たちは自宅学習をすることになりました。感染症拡大防止のためには止む無しの判断でした。6月1日から校区を2つに分け分散登校が始まりました。クラスの人数を減らした隔日の授業再開でした。途中から簡易給食も始まりました。3か月の及ぶ臨時休校の後、生活のリズムはなかなか戻りにくかったと思いますが、この分散登校の期間に少しずつ取り戻していきましました。そして、6月15日より通常の学校生活になりました。子供たちの姿と声が校内に戻り、本来の姿になりました。子供たちの健康を守るため、「新しい生活様式」を守りながらの学校生活が続いています。毎朝検温し、健康観察を各家庭で行い登校してきます。学校でも手洗いや換気や消毒、「三密」にならない約束を守りながら学校生活を続けています。今回の感染症拡大によりこれまでの「当たり前」が「当たり前」と思えなくなっています。毎日学校へ通い教室で勉強したり遊んだり、気兼ねなく会話を集めることに制限がかかっています。普段の生活を「当たり前」と思っていると、生活の中で様々な人が担っている役割や努力に気づきにくくなってしまっています。ようやく戻ってきた学校の「当たり前」が続けられることに有難いことと思えてきます。例年通りにはできるとはいきませんが知恵を出し合い感謝を感じながら、学校運営を行ってまいります。よろしくお願ひします。

神出小学校 PTA会長

岩井 孝嘉

暮夏の候、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
令和2年度PTA会長に就任させていただきました。就任1年目で分からないことばかりで皆様にご迷惑をお掛けすることもあろうかと思ひますが、子ども達のためによりよいPTA活動の運営を図って参りたいと考えております。

新年度早々新型コロナウイルスの影響による長期の臨時休校から学校再開となりましたが、子供達にはもうしばらく、不便で不安な日々の中で小学校生活を過ごさなければならぬと思ひます。今後は第2波・第3波が懸念されていますのでお互いに気を付け十分に注意した新しい生活様式（ソーシャルディスタンス・3密の回避）を送ることが必要となります。

今年度のPTA活動においても、6月に計画しておりました廃品回収が8月23日に延期となりその他活動も延期または中止等なかなか活動が出来ていないのが現状でございます。この状況下の中で子ども達の為に何が出来るかを考え少しでもいい思い出を残せるように活動していきたいと思ひます。
子ども達が安全・安心で成長していくためには、親だけではなく学校、地域の方々が力を合わせ、助け合って子ども達にとつてよりよい環境を作り上げていくことがとても重要だと思っております。その家庭と学校と地域の橋渡しをしているのがPTAです。たくさんの方の皆様にこのPTAの活動に参加していただくことが子ども達の成長のためにもとても大切だと思っております。

私達は、神出小学校の児童が、今後も元気に明るく、毎日が楽しく学校に通えるように微力ながら力を尽くして参りたいと考えております。
これからも神出町の子ども達の「笑顔」のため、若輩者の私どもに皆様のご指導・ご支援・ご協力を賜ります様よろしくお願ひ申し上げます。

神出中学校

新型コロナウイルス感染症のため、3月より臨時休業となり、令和元年度の卒業式は生徒のみでの実施となりました。式後、サインの交換、記念撮影など友達との別れの時間を持つことができました。

卒業式



入学を祝う会



1年生の野外活動が中止、トライやる・ウィークも規模を縮小して事業所での活動がなくなりました。修学旅行は10月下旬に延期しました。学校生活でもマスクを着用し、授業でも合唱や人と接触する運動などは制限されています。6月22日、新入生も部活動に入部し、今は運動部は引退試合に向けて練習に励んでいます。

ようやく学校に生徒たちの元気な声に戻ってきました。体育会は9月12日、文化祭は10月17日に実施する予定です。保護者の方、地域の方にぜひ、ご覧いただきたいです。

「令和二年度 ご挨拶・近況報告」

神出中学校 PTA会長

坂口 純子

盛夏の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

令和二年度PTA会長を務めさせて頂きます坂口純子と申します。二年間PTA本部で会計として活動して参りましたが、今年度このような大役を仰せつかり重責を担う緊張感でいっばいでございます。

新型コロナウイルスの影響により例年通りの入学式が行えず、また新学期開始時期も大幅に遅れ新しい生活様式の中、日々変化する教育現場に生徒たちも先生方も大変戸惑われ苦悩されておられることと思います。学校行事につきましても予定されていた日程を変更もしくは中止を余儀なくされました。PTAとしてもどこまでどんな活動ができるのか・・・模索中で、出来る活動につきましては積極的に精一杯取り組んで参る所存でございます。

神出町の皆様にお知らせがございます。例年十一月に行っております廃品回収なのですが、年々生徒数が減少し現在は九十名になっていきます。それに伴い家庭数も減少し生徒のいない地区も出て参りました。その為、残念ではございますが中学校の廃品回収を継続することが困難と判断し、本年度より中止することに致しました。長年にわたりご協力頂き厚く御礼申し上げます。

元気な声に戻ってきました！

神戸市立神出児童館

副館長 福井 浩

学校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために臨時休業が続いていましたが、6月ようやく再開されました。2週間の分散登校を経て、6月15日(月)から通常の登校になりました。児童館にも、多くの子供たちの元気な声に戻ってきて、本当にうれしく思います。

神出児童館では、学校休業中は可能な限りの家庭保育をお願いしながら、子供たちの命を守るため、真にやむを得ない場合に限り受け入れる特別保育に移行し、感染防止をより一層徹底してまいりました。

その間、感染防止のための手指消毒液・マスク・ゴム手袋・館内消毒液等の調達にも全職員で取り組み、なんとか最低必要分を確保し、児童館内の感染防止に努めてきました。児童館という限られたスペースの中で、「密閉」「密集」「密接」の3つの密を避けることは非常に難しく、特にソーシャル・ディスタンス、十分な距離を取ることは困難を極めています。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための取り組みが解除されたわけではありません。引き続き、利用者の皆様にも、マスクの着用にご協力をいただき、1時間おきの手洗い・換気・館内消毒を徹底して感染防止に努めます。そして、安心・安全な児童館となりますよう、日々取り組んでまいりたいと思います。

これからも収束するまでの長期にわたり継続をお願いしなければなりません。まずは夏の熱中症予防にも留意し、①マスクの着用、②3つの密を避ける、③手洗い等の対策を含め「新しい生活様式」を児童館においても導入していきます。

これからも、皆様の温かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

神出出張所

所長 濱本 雅行

出張所では、マイナンバーカードをお持ちの方に、住民票の写しや印鑑登録証明書、所得・課税証明書が1500円で、戸籍謄本等が3000円で発行できる機械を設置しています。(コンビニでの交付サービスと同じ)

未だマイナンバーカードをお持ちでない方は、西区役所で申請のお手伝いをしています。また神戸市では「水を飲もうキャンペーン」として、新型コロナウイルス感染症対策で、マスクをつけることも多く、熱がこもったり、喉の水分補給を忘れるため、熱中症になりやすいことから、区役所等の公共スペース(100か所程度)にウォーターサーバーを設置しています。

出張所にも1台ありますので、喉が渴いたら、冷水を飲みに来てください。(ただし、9月30日までです。)